

西城山小学校学力向上プラン

【学校教育目標】

夢や希望の実現へ向け、生涯を通じて学び、国際社会に貢献できる、徳・知・体調和の取れた個性豊かな児童の育成

「みんなでつくる にししろやま」

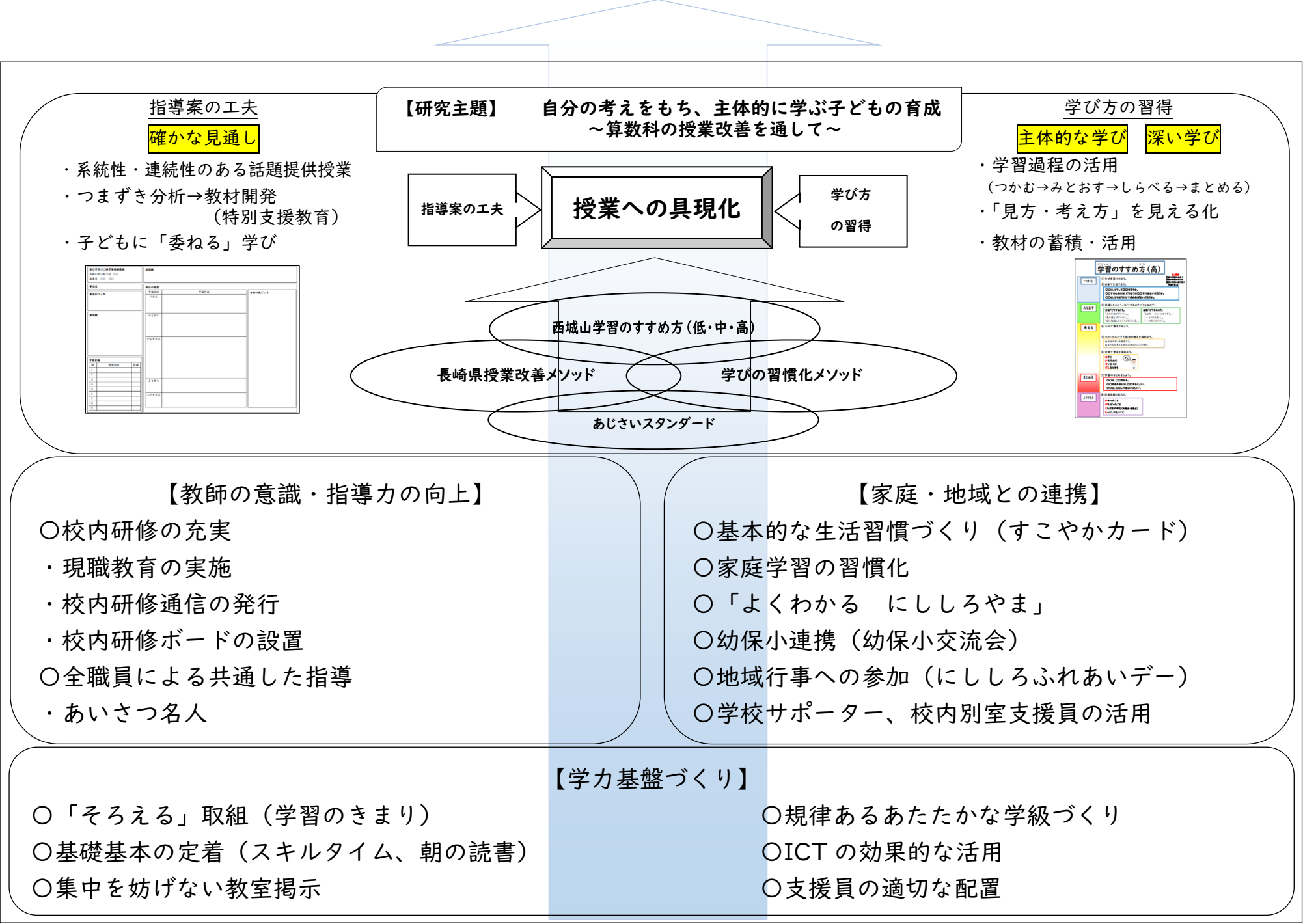
【めざす子ども像】

にこにこえがお（徳）	しんけんなたいど（体）	しろうとするしせい（知）	やさしいところ（心）
まなびあうなかま			
きまりを守る子	元気な子	学び合う子	思いやりのある子
・命を大切にする子 ・役割に責任をもって取り組む子 ・時間を守る子	・自ら動く子 ・あきらめない子 ・進んで体を動かす子	・目標を立てて学ぶ子 ・意欲的に学習する子 ・学ぶ習慣が定着した子	・あいさつができる子 ・ありがとう・ごめんねが言える子 ・笑顔で人に接する子

【学校全体の学力向上目標】

①各学期末における国語科・算数科の確認テストにおいて、
「知識及び技能」「思考力・判断力・表現力等」のそれぞれの項目で学級平均 **84%以上**を目指す。

②学年末の「なかよしアンケート」で、「勉強が好き。」と感じる児童の割合 **86%以上**を目指す。



	1年生（○強み◆弱み）	2年生（○強み◆弱み）	3年生（○強み◆弱み）	4年生（○強み◆弱み）	5年生（○強み◆弱み）	6年生（○強み◆弱み）
学年の特徴（国語）	○絵や文章を見て、想像したことを話することができる。 ○話型を使って、意欲的に話そうとする。 ◆言葉や文を手掛かりにして、登場人物の行動や気持ちを読み取る力は弱い。 ◆語彙が少ないので、文章を書くときに困る子が多い。 ◆話に関心をもち、発言を受けて話をつなげることが難しい。	○学習する意欲は高い。 ○自分の考えを書くことに抵抗がない。 ○友達のことを聞こうとする意欲がある。 ◆個人差が大きい。 ◆問われていることに対して、適切に答えることが苦手。	○書くことに抵抗がない。 ○ある程度条件を満たして文章を書くことができる。 ○全体的に理解している。 ◆物事を順序立てて考えることが苦手。 ◆漢字や片仮名を正しく書くことが苦手。	○話の中心を明確にするための話し手の工夫を捉えることができる。 ◆相手や目的を意識して、伝えたいことを明確にすることが苦手。 ◆漢字の読み書き ◆ローマ字 ◆学力が二極化している。	○学習に対する意欲が高い。何事に関しても興味関心がある。 ◆漢字を「書く」力が弱い。 ◆言葉や文章の意味を正しく理解する力が弱い。	○「書くこと」における理由や詳しくした文章を読み取ることができる。 ◆会話や文章の流れを読み取ることができていない。 ◆資料から必要な情報を適切に抽出することができていない。 ◆資料等に記述されている内容の概略をとらえることができていない。
学年の特徴（算数）	○計算に意欲的に取り組む。 ○絵やブロックなど、具体物を用いて立式するのは得意。 ◆文章題が苦手。（言葉に注目して読み取る力が弱い。）	○学ぶ意欲がある。 ○宿題に毎日取り組める。 ○間違えても最後まであきらめずに取り組める。 ◆個人差が大きい。 ◆自分の考えの理由を言える児童に限られている。 ◆既習事項が身に付いていない。	○全体的に理解している。 ○グラフの読み取り・測定は得意。 ◆図形で、見えていない部分のイメージができていない。	○学習の流れは理解している。 ◆問題文から適切に情報を取り出すことができない。 ◆既習事項が身に付いていない。 ◆学力が二極化している。	○学習に対する意欲が高い。何事に関しても興味関心がある。 ◆知識・技能の定着に時間がかかり、思考力につながらない児童が多い。 ◆順序だてて考える力が弱い。	○図形についてはよく理解できている。 ◆目盛りを正確に読んだり、量の増減を理解したりしていない。 ◆グラフを正確に読み取り、変化を求めることができていたりしていない。 ◆複数のグラフや表を関連させて、変化の理由を考えることができていない。